

別記様式（表面）

物価高騰による影響及び取組確認表

（融資機関名）

御中

年 月 日

住所
氏名

原油価格・物価高騰により想定される影響	（具体的に記載してください。）	
上記影響に対応するために 行う取組内容の概要	該当するところに✓を入れ、具体的に導入機械・施設等を記載してください。	
		①燃料費や資材費を抑えるための取組（低燃費機械の導入、自給飼料の栽培など） 〔 〕
		②人件費を抑えるための取組（省力化機械・高性能機械・大型機械の導入など） 〔 〕
		③収入を増加させるための取組（販路拡大・規模拡大など） 〔 〕
		④その他の取組 〔 〕
確認資料		
確認結果 （融資機関が記入する）	適 ・ 否	

別記様式（裏面）

記入上の注意

この様式は、令和5年3月31日までに利子補給承認申請を行う農業近代化資金の借入申込手続きに限り、提出を求めるものです。

○ 全体事項

- ・ この様式は、農業近代化資金の借入申込みに当たり、物価高騰の影響を受けていること及び物価高騰の影響に対する取組状況について確認するものです。
- ・ 借入申込者が、自らの経営における状況について記入し、融資機関への借入申込みと同時にこの様式を提出してください。
(借入希望者本人による記入が困難な場合など、やむを得ないと認められる場合は、融資機関の担当者が借入希望者本人からの聞き取り等により記入することも可とします。)
- ・ 融資機関の担当者は、農業近代化資金の利子補給承認申請を行う場合、所定の書類に加え、この様式も忘れずに添付し提出するようにしてください(添付がない場合、利子補給承認ができないことがあります)。

○ 具体的な記入方法等について

- ・ 「記入例」を参考に、必要な項目についてすべて記入してください。
- ・ 「原油価格・物価高騰により想定される影響」の記入欄には、燃料、電気代、生産資材等の高騰の影響により、生産コストや収益にどのような影響が見込まれるかについて記入してください。
この場合、影響を受ける金額や増加・減少の割合についても、できるだけ記入するようにしてください(正確な金額等が記入できない場合は、概数で構いません)。
- ・ 「上記影響に対応するために行う取組内容の概要」の記入欄は、物価高騰に対してコストを抑え、又は収益を増加させるために実施している(又は今後実施する予定の)取組みの欄に✓印をつけ、その取組みを行うために導入する施設や機械の名称を記入してください。
なお、農業近代化資金を借り入れて導入する予定の施設・機械については、必ずいずれかの項目に記入するようにしてください。
- ・ 確認のため、導入する予定の施設・機械のカタログや販売業者からの見積書を様式に添付し、何を添付したのかがわかるように、「確認資料」の欄に名称を記入してください。

○ 融資機関による確認について

- ・ 融資機関において、物価高騰の影響と取組内容に記載された事項及び添付された確認資料を確認のうえ、物価高騰による影響が概ね妥当な内容であるか、またその対応策として適切な取組内容となっているかを確認し、「確認結果」欄の適否のいずれかに○印を付してください。
原則として、融資機関が「否」と判断した案件については、農業近代化資金の利子補給承認ができませんので注意してください。